



2018年3月6日

会社名 株式会社ツバキ・ナカシマ  
代表者名 取締役兼代表執行役CEO 高宮 勉  
(コード番号 6464 東証第1部)  
問合せ先 執行役CSO 酒井秀行  
(TEL 06-6224-0193)

### 外部調査委員会の設置に関するお知らせ

2018年2月28日付「当社が販売した製品の一部に関する不適切な行為について」においてお知らせいたしましたとおり、当社葛城工場（奈良県葛城市）が販売した一部製品において、生産能力不足の補填として、お客様からの事前承認取得を怠り、当社中国直営工場又は仕入れ先の中国鋼球メーカーが生産した精密鋼球製品を輸入し出荷していたことが判明しました。又、出荷関連データの書き換えを行い、葛城工場生産製品として出荷していたことも判明しました。（以下当該行為を「本件不適切行為」と言います。）

これを受けまして、当社は、本件に関する事実の認定、発生原因の究明、再発防止策についての調査及び提言を目的として、下記のとおり外部専門家で構成される外部調査委員会を設置することを、3月5日開催の取締役会において決定しましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 外部調査委員会設置の趣旨

本件不適切行為の調査に当たり、独立した立場から、本件に関する事実の認定、発生原因の究明、再発防止策に関する提言等が必要であると判断し、外部の専門家による外部調査委員会を設置いたしました。

#### 2. 外部調査委員会の目的

- ① 本件不適切行為に関する事実関係調査及び原因究明
- ② その他同種事項の有無の調査
- ③ 再発防止策の検討・提言
- ④ その他、外部調査委員会が必要と認めた事項

#### 3. 外部調査委員会の構成（敬称略）

外部調査委員会は当社と利害関係を有しない以下の委員で構成することとしました。外部調査委員会の独立性及び中立性が阻害される要因はありません。

委員長	山口利昭	弁護士	山口利昭法律事務所
委員	嶋野修司	弁護士	色川法律事務所
委員	張本和志	公認会計士	張本公認会計士事務所

#### 4. 今後の対応について

当社は、外部調査委員会による調査に対して全面的に協力し、実態解明に努めてまいります。外部調査委員会による調査の結果、明らかとなった事実関係等につきましては、調査結果を速やかに明らかにいたします。

株主をはじめとする関係者の皆様に多大なる心配をおかけいたします事につきまして、深くお詫び申し上げます。

以上